

# 「音声付き動画ファイル」 作成マニュアル

JSRT Kanto 2022



# はじめに

---

- ・ 本マニュアルはプレゼンテーションにナレーション（音声）をつけ、動画で保存することを目的とする。
- ・ ナレーション（音声）を録音するときは、マイク・ヘッドセットを使用し、スライドショーを実行しながら録音する。

# 目次

---

## ■windows

- PowerPoint 2019, Microsoft365
- PowerPoint 2016, 2013, 2010

## ■Mac

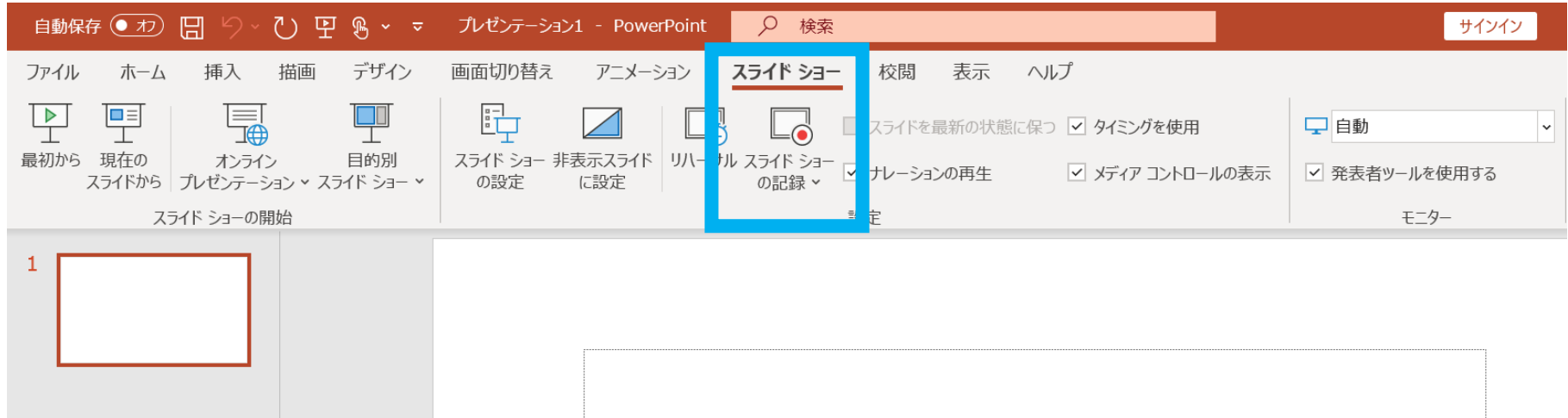
- PowerPoint 2019
- keynote

# ■ Windows

- PowerPoint 2019, Microsoft365

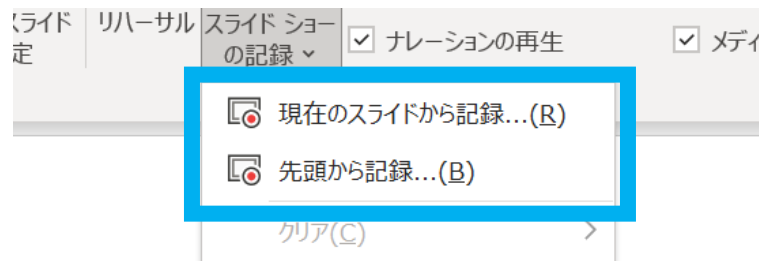
# ■ PowerPoint 2019, Microsoft365

1. 「スライドショー」タブから「スライドショーの記録」を選択する.



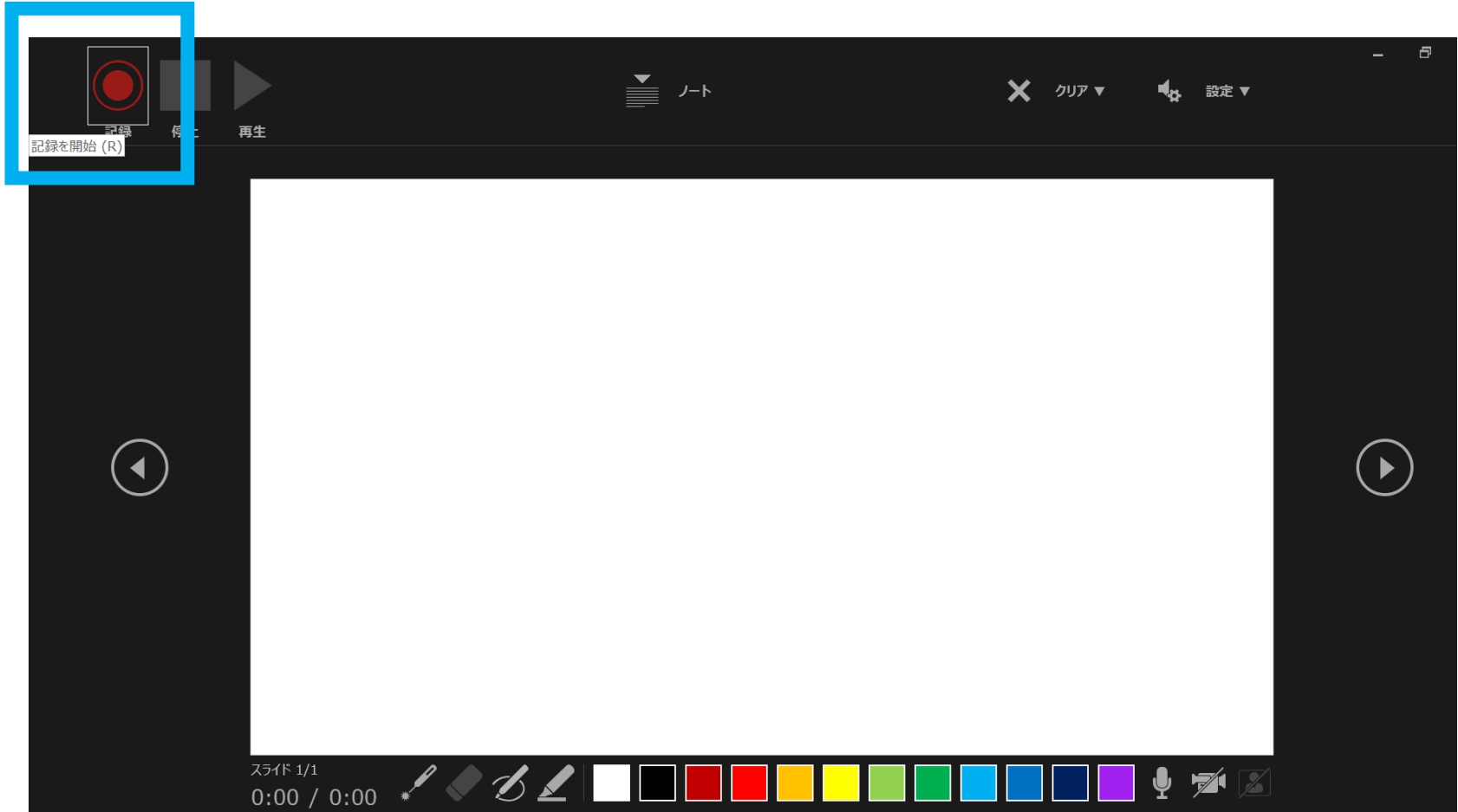
2. 以下の2つのオプションから選択すると, 録音用の画面が表示される.

- ・「先頭から録音を開始」：プレゼンテーションの先頭から録音する.
- ・「現在のスライドから録音を開始」：特定のスライドから録音する.



# ■ PowerPoint 2019, Microsoft365

3. 左上の「記録の開始」（赤の丸いボタン）をクリックすると、録音が始まる。



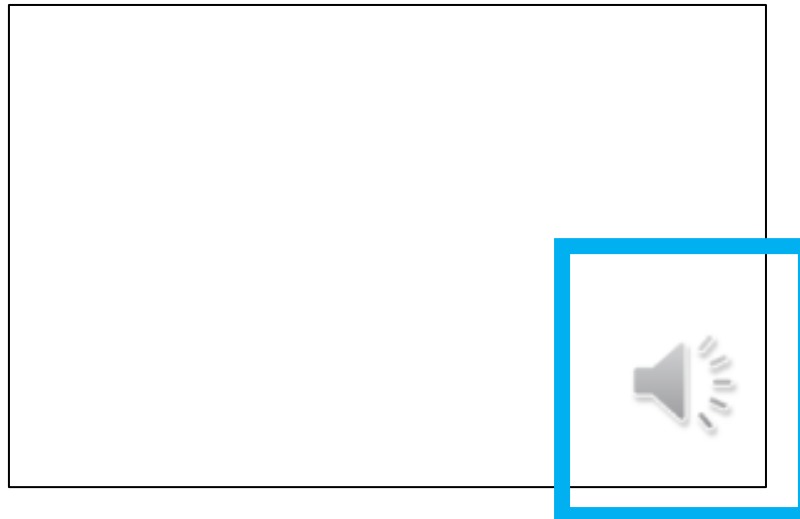
# ■ PowerPoint 2019, Microsoft365

---

4. マイクに向かってナレーションを録音する.

- ・ 次のアニメーションに進むには, 「Enter」 キーあるいは矢印キーを押下する.
- ・ スライドショーを終了すると, ナレーションの録音も終了する.
- ・ 「記録の停止」 ボタンをクリックすると, スライドの先頭に戻る.
- ・ 「記録の一時停止」 をクリックすると, 再生中にアニメーションが止まる.

5. 録音されるとスライド右下に印が表示される.



# ■ PowerPoint 2019, Microsoft365

6. データを保存し、動画ファイル（MP4）として書き出す。

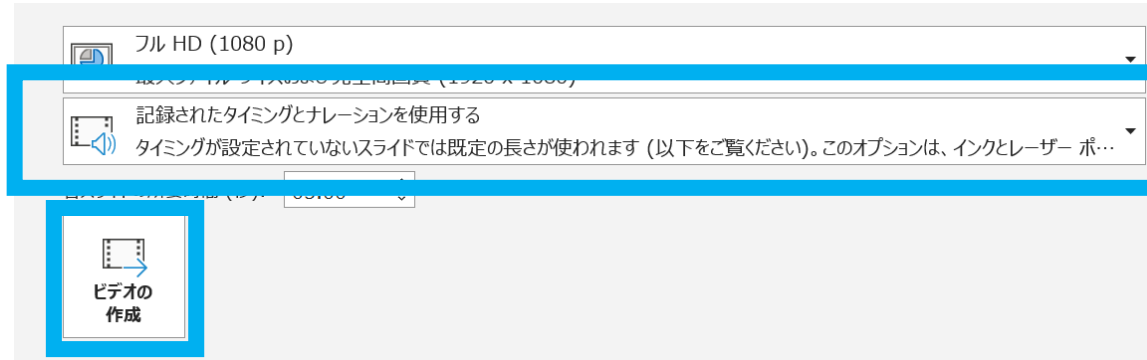
- ・データを保存し、変更が全て反映されていることを確認する。
- ・「ファイル」、「エクスポート」、「ビデオの作成」の順にクリックする。



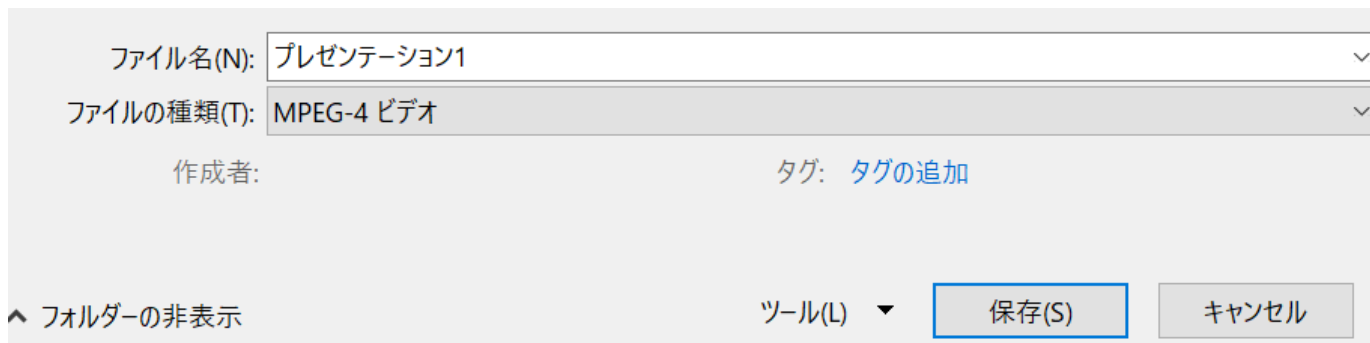


# ■ PowerPoint 2019, Microsoft365

- ・「記録されたタイミングとナレーションを使用する」になっている事を確認する。



- ・「ビデオの作成」をクリックする。ファイル名を入力し、「ファイルの種類」ボックスで「MPEG-4 ビデオ」選び保存を完了する。



# ■ Windows

- PowerPoint 2016, 2013, 2010

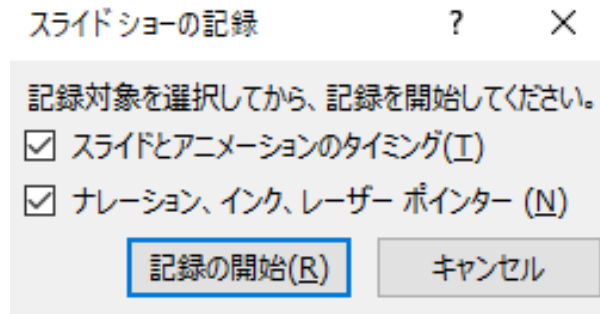
# ■ PowerPoint 2016, 2013, 2010

---

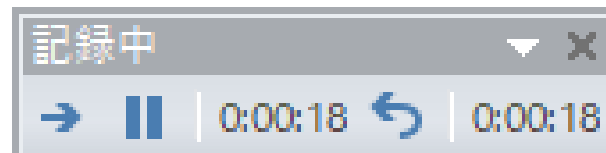
- ・ 基本的な操作はPowerPoint2019と同様.

スライドショーの記録を選択時, 下記のチェックが入っていることを確認し録音する.

- ・ 「スライドショーとアニメーションのタイミング」
- ・ 「ナレーションとレーザーポインター」



- ・ 録音中は, スライド左上に「記録中」と表示される.



# ■ Mac

- PowerPoint 2019

## ■ 注 意

---

- PowerPoint 2016 (Mac) はソフトの仕様にてナレーション付きの動画を書き出すことができない。

# ■ PowerPoint 2019 (Mac)

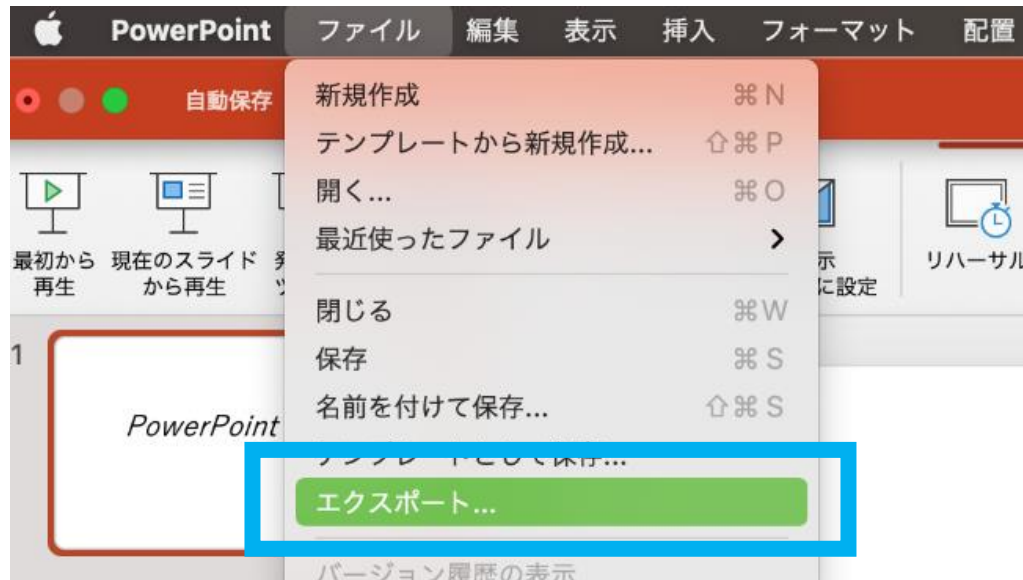
- ・ PowerPoint 2019 (Mac) について、録音は「PowerPoint 2019 (Windows)」1~4と同様の方法となる。

## プレゼンテーションをMP4 として保存する方法

### 1. ビデオ形式で保存

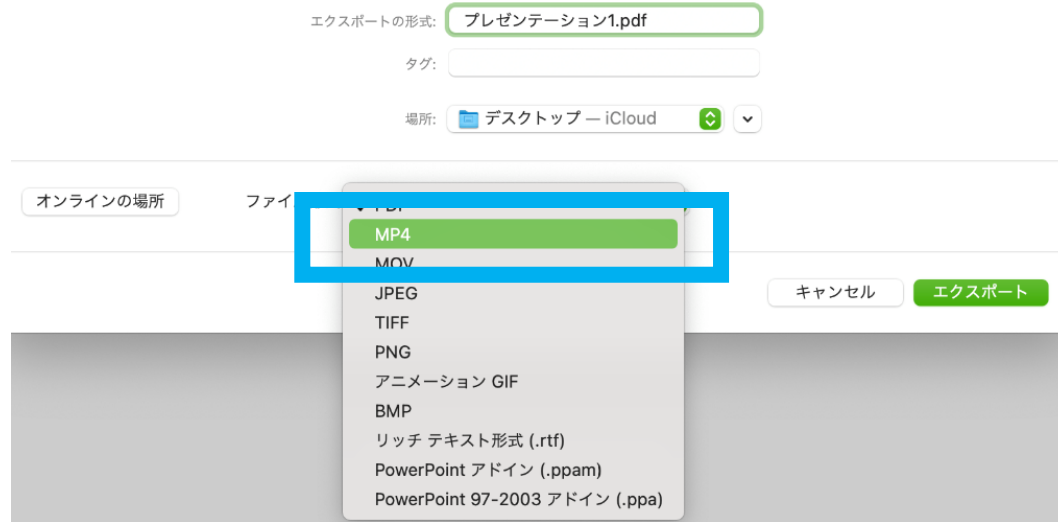
「ファイル」, 「エクスポート」の順に選択する。

(「名前を付けて保存」はビデオオプションを提供しないので使用しない)



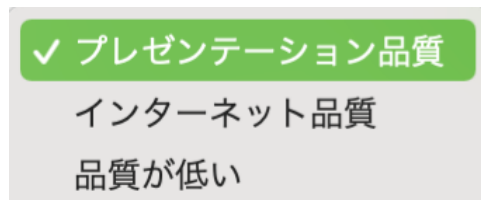
# ■ PowerPoint 2019 (Mac)

2. 「ファイル形式」の一覧を開き，MP4を選択する.



3. 目的のビデオ品質を選択する.

プレゼンテーションの品質， インターネット品質， または低品質となる． ビデオの品質が高いほど， ファイルのサイズが大きくなる．



# ■ PowerPoint 2019 (Mac)

## 4. 切り替えのタイミングの使用について

タイミングを使用する場合は、「記録されたタイミングとナレーションを使用する」がオンになっていることを確認する。 タイミングを設定していない場合は、各スライドがビデオに表示される時間の長さを設定できる。

## 5. すべての選択が終わったら、「エクスポート」を選ぶ。

オンラインの場所      ファイル形式: MP4

品質: プレゼンテーション品質

幅: 1,920      高さ: 1,080

タイミング: ☒ 記録されたタイミングとナレーションを使用する  
タイミングをセットせずに各スライドで費やした時間 (秒): 5

キャンセル      **エクスポート**



■ Mac

- keynote

# ■ Keynote

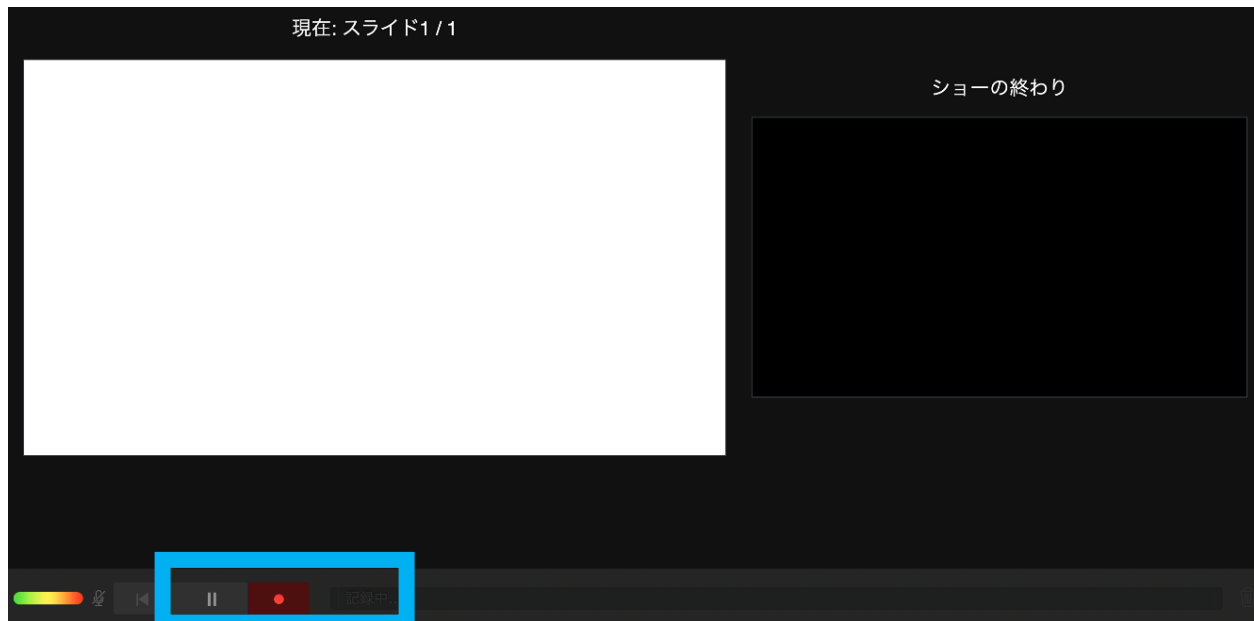
1. ナレーションを開始するスライドに移動する.
2. 画面右上にある「書類」を選択し、「オーディオ」に移動する.
3. 「スライドショーを記録」で「記録」を選択する.



# ■ Keynote

---

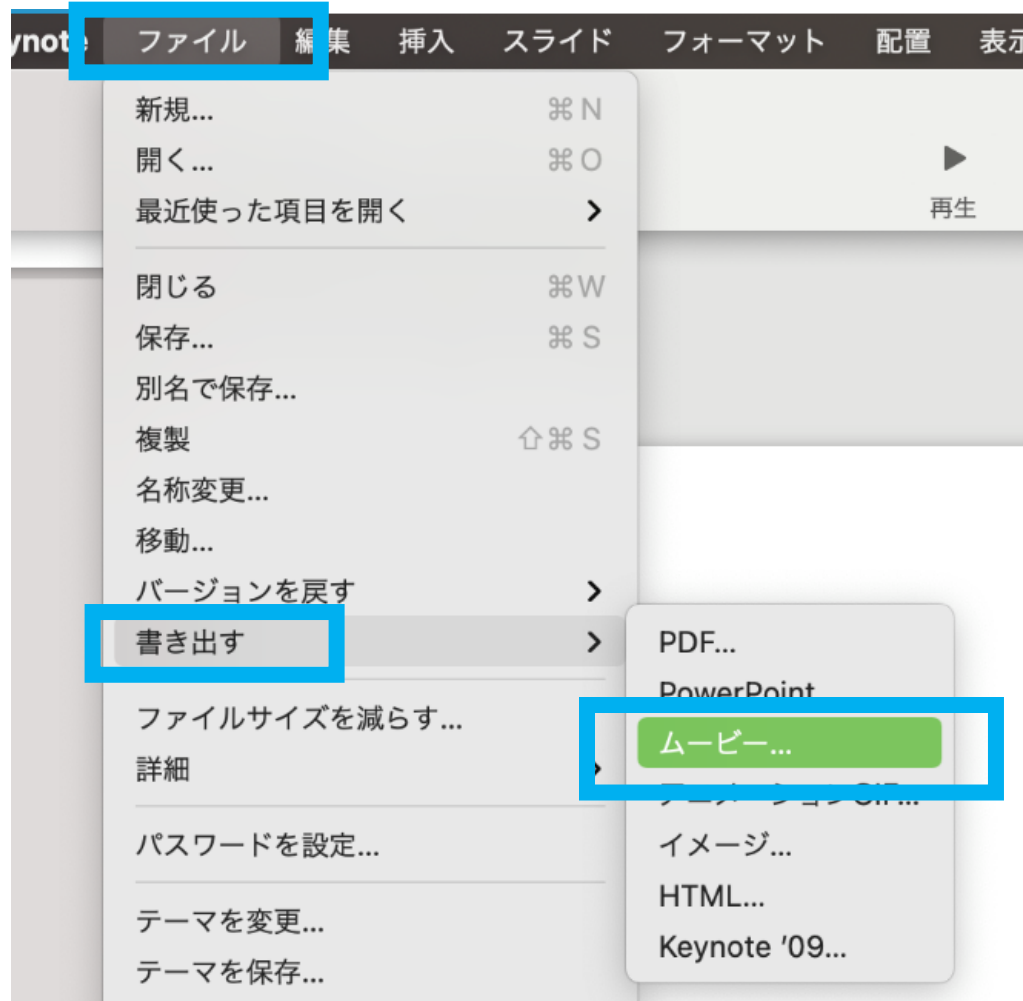
4. 画面左下で音声が入力されているかをインジケータで確認する.
5. 録音開始：録音ボタンをクリックする.
  - ・ カウントダウンの後, 録音が始まる.
  - ・ 適宜スライドを移動しながら解説を進める.
6. 録音終了：解説が終わったら停止ボタンをクリックする.



# ■ Keynote

7. 録音が終わったら、動画ファイルとして書き出しする。

- ・「ファイル」、「書き出す」、「ムービー」を選択する。



# ■ Keynote

- 書き出しの設定はデフォルトでも構わないが、解像度を高くしたい場合は適宜変更ファイルに名前を付けて保存する。

プレゼンテーションを書き出す

PDF | PowerPoint | **ムービー** | アニメーションGIF | イメージ | HTML | Keynote '09

再生: 自動再生 

スライド: ☒ すべて  
☐ 開始: 1 ~ 1

次のスライドに移動: 5 秒後

次のビルドに移動: 2 秒後

タイミングはクリックイベントにのみ適用されます。

解像度: 720p 

iPad、iPad mini、iPhone、iPod touchでのムービー再生に最適です。

 キャンセル 次へ...

名前:

タグ:

場所:  デスクトップ – iCloud  

キャンセル **書き出す**

# ■ 参考資料

---

[プレゼンテーションを記録する - PowerPoint \(microsoft.com\)](#)

[スライド ショーをナレーションとスライド切り替えのタイミングとともに記録する - Office サポート \(microsoft.com\)](#)

[プレゼンテーションをビデオに変換する - PowerPoint \(microsoft.com\)](#)

[プレゼンテーションをムービー ファイルまたは MP4 として保存する - PowerPoint for Mac \(microsoft.com\)](#)